

看護補助者通信



第2回 看護補助者研修

日常生活援助の一つである移乗・移送をテーマに研修を行いました。患者さんにとって安全・安心・安楽な移送方法について改めて考える機会とし、移送手順の確認をしました。

【内容】

- 移送用具の正しい使用方法
- 付きそい歩行の介助
- 車椅子・ストレッチャーによる移送の注意点

～移乗・移送の業務範囲を知っていますか？～

日常生活に関わる業務は、全て看護師の指示のもと実施します。
患者の移乗・移送の業務範囲は

- ①状態が安定していること (ABCDEに問題がなく変化のリスクの少ない人)
- ②ドレナージ中の場合は意思疎通が可能であること
- ③看護補助者の見守りで移乗が可能であること

が看護補助者単独で実施可能な患者の状態像です。安全な移送のために業務範囲を理解して看護補助者に適切な指示を出すようにしましょう。



看護師から移送の指示を受けるところ
を中心に手順を確認しました。



自信を持って実施できるよう分から
ないことは積極的に質問！



～研修を受けて明日から実践すること～

- 「移送時のスピードに配慮します」
- 「患者さんのことを一番に考えて安全に移送します」
- 「患者さん間違いをしないよう確認します」